

仕 様 書

1 工事名

感染防止対策仮眠室改修工事

2 工事場所

- (1) 茨城県筑西市上野 1045-1 関城分署 仮眠室
- (2) 茨城県筑西市倉持 1123-1 明野分署 仮眠室
- (3) 茨城県筑西市門井 1976-1 協和分署 仮眠室

3 工事期間

契約締結の翌日から令和 8 年 3 月 13 日まで

4 施工範囲

仮眠室内

5 工事内容

- (1) 仮眠室改修工事
 - 床面をタイルカーペットへ改修
 - 照明器具の移設工事
 - 天井・壁の塗装改修
- (2) カプセルベッド設置工事

6 使用材料の規格及び積算

- (1) 搬入材料は、受注者において現場を確認し使用材料及びその数量を算出すること。
なお、材料は JIS 規格品（または責任のとれる標準規格品）を使用すること。
- (2) 設置するカプセルベッドの仕様は次のとおりとする。
 - ア 数量 18 床（各分署 6 床）

【参考品：GS-CUBE V 縦型（コトブキシーティング株式会社）】

イ 寸法

(ア) 外形寸法（上下2床あたり）※ミニデッキ等の突起物を「含む」

幅	1050 mm（連結ピッチ）程度
奥行	2465 mm程度
高さ	2336 mm程度（本体 2305 mm＋ライナー31 mm）

(イ) 内寸法（1床あたり）※排気スペース等の突起物を除く

幅	1016.5 mm程度
奥行	2005 mm程度
高さ	1020.5 mm程度（床板面から天井パネルまで）

ウ 仕様・材料（部品名称 材質/仕様/表面処理）

構造パネル	フレーム部：アルミニウム/押出成形品/アルマイト処理 （適合規格：JIS H4000 A6063S-T5 等 JIS 規格であること） パネル部：化粧合板
構造ビーム	鋼板/t2.3/合成樹脂焼付塗装
床板	鋼板/t0.8/鋼板加工品
ヘッドボードパネル	化粧合板
化粧ビームパネル	化粧合板
ナイトパネル	t1.2 メッキ処理鋼板＋樹脂カバー付き/LED 間接照明スイッチ、 換気扇スイッチ、100V コンセント（2口）
ハシゴ	丸鋼管/φ25.4×t1.6/合成樹脂焼付塗装 ステップ部（3段）：合成樹脂/射出成型品 ※ノンスリップシート貼り
ミニデッキ	MDF/ t 24/ノンスリップウレタン塗装
外装パネル	化粧合板
カーテン	ポリエステル
ナンバープレート	シール/文字印刷 台座：合成樹脂/射出成型品
換気扇	静音型
ライナー	角型鋼管/STKMRR 31×31×t1.6

エ 機能

- (ア) 移設及び再組み立てが可能な構成であること。
- (イ) 背面に対して外装パネルが設置可能であること。
- (ウ) 梯子は入口正面にあり、角度（6.5 度）をつけた十分な広さのステップ（幅 360 mm以上）を有し、上部まである手摺で姿勢を崩さずに昇降できること。
- (エ) 上段への出入りをサポートするデッキ付きであること。（幅 680 mm以上、奥行 220 mm以上）
- (オ) 床板は湿気等による経年劣化を避けるため、木材の使用は不可とする。
- (カ) ヘッドボードに照明・小物入れ・スイッチ関係・コンセント等を集約させ、カプセルベッド内の壁面や天井面に極力突起が無く、清掃が容易であること。
- (キ) 排気機能はベッドボード側へ集約し、カプセルベッド内からは換気扇等が見えないこと。
- (ク) ナンバープレートは、カプセルベッドの主電源機能を持つ内照式スイッチを併せ持つこと。

オ その他

- (ア) 1 床あたりの消費電力は約 40W程度とする（コンセント使用分は除く）
- (イ) 設置後に、製品保証書（保証期間 1 年）、取扱説明書を提出すること。

7 責任施工

本工事は、すべて受注者の責任施工とする。

8 支給品

本工事に使用する電気、水道及びトイレは発注者が支給する。

9 提出書類

契約締結後、5 日以内に着工届、工程表、現場代理人届を、竣工時には工事完成通知書及び写真（着工前、施工中、竣工の順でカラーとする。）を提出すること。なお、施工中に発生した産業廃棄物は受注者の責任において適切に処分すること。

10 保 証

施工後に発生した材料及び施工の欠陥による故障は、筑西広域市町村圏事務組合財務等に関する規則において準用する、筑西市建設工事執行規則別紙（履行条項）に基づき、速やかに処理すること。

11 安全管理

受注者は、業務中の危険防止対策を十分行い、労働安全衛生法及びその他の法令等を厳守し、作業者の安全管理を徹底し労務災害発生の無いよう努めること。

12 その他

工事内容に疑義又は不都合が生じた場合は、発注者、受注者両者で協議するものとし、発注者の指示に従い業務の進捗に支障をきたさないように配慮すること。また、本仕様書に定めのない事項については、必要に応じて両者協議により、取り決めるものとする。